

平和を ね 希がう

十月二十六日本部大祭、いつもの松の木の下で参拝
 ぼかぼかといいい日和だった。天理教の教会で火事があつて子どもを含む三人が
 焼死したとテレビで放送された
 と、友人が教えてくれた。大祭の朝に…、これは私
 たちお道の者みんなに示された、親神様のお叱りだ！
 と思った。
 さもなければ、ぼかぼか
 天氣に、これでいいのだと、
 のほほんと油断してしま
 う。昨今の世界情勢、これ
 でいいわけがない。
 今朝のテレビを見た人は
 どれほどいたのだろうか。一
 日中いい日和だったのだ、
 ついつい気持ちが悪くなる

しまう。

私は二十六日の夜もおお
 ばに泊まった。真夜中にも
 のすごい音がした。雷だつ
 たのだろうか。何度も何度も
 鳴り響いた。眠っていた私
 には、夢か現か、まるでこ
 の世の終わりかとさえ思え
 た。やはり親神様は、カン
 カンに怒っていらつしやる
 んだ！

神の立腹！

原子力発電所の再稼働？
 なぜ？その前にやることか
 あるだろう。
 「節電」だ。まず、そして
 永遠に、もつともつと節電
 だ！

東日本大震災の直後、東
 京は計画停電があり、あち
 こち自発的あるいは必然的
 に暗くなった。公共の場
 でも会社でも家庭でも極力電
 気を使う量を減らした。し

ばらくはそれが当たりだつ
 た。それでもやってこれた。
 むしろ暗い夜に見える星の
 数が増えたし、不必要な電
 気が消えることはうれし
 ことだった。

九州や関西、あるいは他
 の地方では、どれほど節電
 したのだろうか。私は東京に
 住み、毎月新幹線でおぢば
 帰りしているが、節電が見
 えぬ。それどころか、い
 つも冷房がきつくて震えて
 いる。これからも増々、
 日本中みんな節電を徹底
 したい！
 「つつしみ」だ。

地震、台風、大雨、火山
 噴火、いつ起こるか、どこ
 に起こるか、最近は特にわ
 からない。いつでも、どこ
 でも、起こり得る大災害。
 その度に自衛隊が出動す
 る。

ほーら。自衛隊は人助け
 をするんですよ！
 戦争に行つてはいけな
 い。人を殺したり傷つけた
 りしに出勤してはいけな
 い！！

私には、神様がそう教え
 てくださっていると思える
 のです。
 集団的自衛権の行使容認
 に反対します。

世界が平和でありますよ
 うに…。

世界中の人々や生物に
 とつて、毎日が穏やかであ
 りますように…。
 日本が道を誤りませんよ
 うに…。

川上美也子



会費お願い

11月25日から27日まで、お
 ぢばで「カルガモ書作展」
 を開催しますので、帰参の
 おりには是非会場に足を
 お運び下さいませようご案内
 申し上げます。また、その
 時に今年度のカルガモ倶楽
 部年会費をお願い致したい
 と思ひますが、もし帰参予
 定のないお方は同封の振込
 み用紙にて納入くだされば
 うれしく思ひます。寄付金
 などにつきましても同様に
 郵便振込みでお願い致しま
 す。
 特別会員 6000円（毎
 月郵便局の口座から500
 円引き落としです）
 一般会員 3000円
 郵便振込みか会場にて一括
 納入です。